

江戸川区の今後の「行政サービスの水準」案に対しての陳情

(総務委員会付託)

受 理 番 号 第 6 4 号

受理年月日 令和 7 年 2 月 1 0 日

付託年月日 令和 7 年 2 月 2 0 日

陳 情 者

陳 情 原 文 昨年、8月15日号の広報えどがわで2100年アクションプランが発表され、その後区民に意見を募集したりアンケートを行ったりして、今回の「行政サービスの水準」が発表されました。しかし、私達の様々な要求や意見は思ったように反映されず、区民アンケートも3つの選択肢で、内容も漠然としていました。アンケートへの参加を躊躇した区民も多かったのではないのでしょうか。回答人数も区民の1割にも満たない46,024人でした。このサービス内容が区民の総意として実施されることには納得がいきません。

私達、新日本婦人の会は子どもや女性・すべての人の幸せを願い結成された女性団体です。様々な区民施設を利用して、健康にも留意し、元気で親睦を深める活動を進めてきました。今回の提案にある「公共施設の使用料の見直し」による値上げ案は、区民のささやかな楽しみに、大きく影響を及ぼすものです。

減免制度は多くの団体が活用しており、大変ありがたい制度です。この制度の見直しも併記されています。区民の居場所作りがうたわれているなか、子どもや高齢者にとっては大問題です。2025年度1.5倍、2028年度には2倍以上となり、区民の足は区民施設から遠のいてしまいます。区民の健康対策・コミュニケーション力の向上等からも区民施設の使用料見直しとしての大幅な値上げを中止してください。

つきましては、下記のとおり陳情いたします。

記

- 1 公共施設の使用料見直し・大幅値上げを中止してください。
- 2 減免制度の見直しも中止して、諸活動の支援を継続してください。